

第34回議会改革特別委員会作業部会の概要

開催日時 令和2年10月16日（金）午後1時30分～午後2時18分
開催場所 第1・第2委員会室
出席部員 ◎久松倫生 ○山本芳敬 谷口 聖 楠谷さゆり（欠席）
西口真理 沖 和哉 植松泰之 西村友志
オブザーバー 西村友志議長 坂口秀夫 副議長
部員外委員 橘 大介 赤塚かおり
傍聴者 一般0名 報道1名（夕刊三重新聞社株）

1. 今後の課題について

（議会のタブレット化・長期欠席議員の議員報酬の減額・議会報告会実施要綱）

改正後初の、作業部会で、今後の課題について協議を行った。

【議会のタブレット化】

喫緊の課題としては、令和2年松阪市一般会計補正予算（第7号）で可決された議会のICT化に関するタブレット導入について、早急に入札等の事務作業を進めるため、タブレット端末の機種選定等を決定するプロジェクトチームを立ち上げて協議していくことになった。早急に会派代表者を開催し、委員の候補を挙げてもらうことになった。

【長期欠席議員の議員報酬の減額】

全国、県内の情報収集を行い、慎重に協議を進めていくことになった。

【議会報告会実施要綱】

広報広聴委員会に議会報告会の全ての決定権を持たすため、議会報告会実施要綱第9条の一部を改正することにした。早急に広報広聴委員会での承認を得るため、広報広聴委員会を開催していたが

